2026年11月9日

各　　位

上場会社名　　株式会社 名村造船所
代表者　　代表取締役社長 名村 建介
（コード番号　7014　東証スタンダード市場）
問合せ先責任者　取締役兼常務執行役員経営業務本部長 向 周
（ＴＥＬ　　06-6543-3561）

連結業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）および配当予想（期末配当）の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2027年３月期中間期の業績を踏まえ、2026年５月14日付で公表いたしました2027年３月期通期の連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2026年９月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および2027年３月期の期末配当予想を、2026年５月14日付で公表いたしました予想値から増額修正することを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

１．連結業績予想の修正について

（１）2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	170,000	29,000	30,000	22,000	316.83
今回発表予想(B)	173,000	32,000	32,000	23,000	330.93
増減額(B)-(A)	3,000	3,000	2,000	1,000	―
増減率(%)	1.8	10.3	6.7	4.5	―
(ご参考)前期実績（2026年３月期通期）	159,035	28,085	29,535	21,590	310.92

※今回発表の予想値は、未ヘッジ外貨の為替レートの前提を１米ドル当たり155円としております。

（２）修正の理由

中核である新造船事業において大型撒積運搬船の連続建造を中心とするプロダクトミックス体制への移行が順調に進捗していること、中間期までのドル円為替レートが期初に想定した１米ドル当たり155円より概ね円安基調で推移していること等により、業績予想値を上方修正するものであります。

２．剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正について

（１）剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想（2026年５月14日）	前期実績（2026年３月期中間）
基準日	2026年9月30日	同左	2025年9月30日
１株当たり配当金	35.00円	30.00円	20.00円
配当金総額	2,434百万円	―	1,389百万円
効力発生日	2026年12月4日	―	2025年12月5日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

（２）期末配当予想

	年間配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回予想（2026 年５月 14 日）	30.00 円	30.00 円	60.00 円
今回修正予想		35.00 円	70.00 円
当期実績	35.00 円		
（ご参考）前期実績 （2026 年３月期）	20.00 円	30.00 円	50.00 円

（３）修正の理由

当中間配当金は、大型設備投資計画の前倒しを検討しているものの、主に中核事業である新造船事業の堅調な事業環境や受注・収益状況を踏まえ期初に公表いたしました配当予想である前中間期より10円多い１株当たり30円にさらに５円上積みして35円とし、2027年３月期の期末配当金につきましても１株当たり５円上積みして35円とし、2027年３月期の年間配当金は前期比20円増の計70円にいたしたいと考えております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上